



～太陽と海と緑～観光文化のまち～

# もとぶ 2020年 10月

## 毎月の絵本をありがとう!



子ども・子育てゆいまーる基金を活用し、毎月町内の幼稚園児に絵本を寄贈しています。詳しくは8ページへ

### 目次

シークワサー初搾り式 ほか	2
町政80周年特集 ほか	3
渡久地大綱引き ほか	4
情報ひろば	5～7
「上本部学園」校章・制服お披露目 ほか	8

### 私たちの町

令和2年8月31日現在

世帯数	6,462 世帯 (-9)
人口	13,190 人 (-11)
男	6,718 人 (-4)
女	6,472 人 (-7)
	( ) 前月比



今年が国勢調査の年です。全住民・全世帯が対象になります。詳しくは4ページへ





宿泊体験・マリンレジャー体験、申請受付中！

## 本部高校へオリジナルマスク贈呈

8月26日、本部高校を応援する会より、本部高校の生徒及び教職員へオリジナルマスク250枚の贈呈と同校後援会（上間紀彦会長）へ7万6千円の寄附が行われました。オリジナルマスクは、同校の11期卒業生でもある安田重雄さんが卒業生を中心に協力を募り、約100名の方の協力をいただきマスクの作製が行われました。マスクの贈呈を行った安田さんは「母校に何かできないかとの思いで行った。このマスクを活用して勉強やスポーツに励んでほしい」と話しました。同校生徒会長の友寄美空さんは「オリジナルマスクをありがとうございます。コロナウイルスに関心をもち、マスクを活用して感染対策を心がけていきます」と話しました。



オリジナルマスクを着用した生徒達



オリジナルマスクデザイン

## シークワサー初搾り式

9月5日、農業生産法人もとぶウエルネスフーズ株式会社（長濱徳勝代表取締役社長）において、令和2年もとぶ産シークワサー果汁初搾り式が行われました。今年のシークワサーの生産量は約600tと、昨年の生産量の三倍を見込んでいます。

平良町長は「シークワサーは多くの可能性を秘めている。今後も生産を拡大し、経済の成長に繋げていきたい」と意気込みを語りました。農家代表あいさつを行った座間味栄純さんは「今年は豊作という事で農家も喜んでいきます。シークワサーが町の一大産業となるよう、農家と行政、関係者と共に協力して頑張りたい」と話しました。

同社は、搾汁機械を1台追加して加工体制を整え、更に今後はシークワサーの残渣や皮を使用した加工品の開発にも力を入れていくと話しました。



シークワサー産業の発展を願い、カーリー！

## 本部高校生藍染め体験

9月4日、伊豆味の藍ぬ葉あ農場（池原幹人代表）において、本部高校生が藍染め体験を行いました。地域の伝統工芸などを学ぶことを目的に、3年前から同校2年生の選択授業の一環として行われています。

今回体験を行った同校2年生の具志堅成美さんは「空気に触れると緑色から藍色（なまめ）に変わるのが印象的だった。洋服だけではなく他の物も染めてみたい」と話しました。また、同校2年生の仲宗根卓希さんは「思ったように染まらず難しかったけど、地元の伝統工芸を学ぶことが出来て良かった」と話しました。

琉球藍は、古くから伊豆味区で栽培されてきた歴史ある天然染料で、藍染め等の染色に用いられてきました。



藍染め体験を行う生徒達

## もとぶ再発見 魅力発信事業

9月4日、本部町役場において定例記者会見が行われました。記者会見では、もとぶ再発見魅力発信事業の説明が行われました。同事業は、新型コロナウイルスの感染拡大の影響による宿泊事業者とマリンレジャー事業者の経済的影響を支援するため、町民へ町内の宿泊施設の宿泊料とマリンレジャー体験料を補助する事業となっています。町民が本部町の魅力を再発見し、その魅力を町内外に発信することによって新型コロナウイルス収束後の観光需要の喚起につなげることを目的としています。

会見で平良町長は「町の良さを再発見し、SNSを利用して知人や友人に本部町の魅力を発信してほしい」と話しました。

### もとぶ再発見 マリンレジャー体験 で魅力発信！

本部町では、新型コロナウイルス感染症の流行による宿泊・マリンレジャー事業者の経済的影響を緩和するため、町民向けに宿泊・マリンレジャー体験の代金について補助を行う「もとぶ再発見魅力発信事業」を実施します。

- ◆対象者：本部町に住所を有する者
- ◆期間：令和2（2020）年9月1日～11月30日  
\*ただし、予算上限に達した場合は期限を待たずに終了します。

◆補助内容 \*GOTOトラベル等、他の公的助成との併用はできません。  
(宿泊体験)

単身世帯	宿泊費の75%（上限1万円）
世帯員2人以上の世帯	宿泊費の75%（上限2万円） *1人で宿泊の場合は上限1万円

(マリンレジャー体験)  
・1人1回につき5千円

\*補助金額は100円未満切り捨て



10月は健康強化月間！すこやかな生活習慣で健康寿命の延伸を図ろう。

### 本部警察署 だより

## 本部警察署職員、 「県知事表彰」を受賞



安心な生活の確保に抜群な功労があったことから、今回の受賞となりました。

本部警察署生活安全刑事課刑事係長の仲松寛警部補が、本年7月31日「令和2年沖縄県警察職員に対する県知事表彰」を受賞しました。本表彰は、永年にわたり沖縄県警察職員として勤務し、警察業務の各分野において抜群な功労があった者を顕彰するとともに、警察組織の士気高揚を図る目的で行われています。仲松警部補は、昭和62年拝命以来、旺盛な士気と強い責任感により、各種不法事案の発生を未然防止するための諸施策を積極的に推進するなど、県民の安全・

参加者は頂上から見える景色を堪能していました。参加した本部高校2年生の友寄美空さんは「デーサンダームイの山頂から見た景色はとても綺麗で、改めて素晴らしい町だと感じた」と話しました。

9月12日、「もとぶの自然を楽しむ講座・山の日編」(主催・町教育委員会)が開催されました。18人が参加し、円錐カルスト地域を散策しながら、大堂の成り立ちや土壌生物について学びました。また、標高約230mある「デーサンダームイ」の山を登り、



デーサンダームイの山頂で記念撮影

## もとぶの自然に楽しむ 講座を開催

### 町制80周年特集 vol.3

#### 〈沿革〉2014年～2016年(平成28年～令和元年)

令和2年12月10日に町制80周年を迎えます。80周年を迎えるにあたり平成22年12月に70周年を迎えて以降、10年間の本部町のあゆみを3回に分けて紹介します。

#### 2016年(平成28年)12月10日

##### もとぶ元気夕市開催①

本部町の地域農業と地域産業の活性化を図るべく「自産自消」「地域と生産者のコミュニケーション」をテーマにもとぶ元気夕市が始まりました。



① もとぶ元気夕市開催

#### 2017年(平成29年)4月1日

##### 本部中学校改築

改築により、安全面を重視した機能的な造りを実現し、耐震性の確保・教育環境の改善が図られました。グラウンド外周には照明設備を新設し、野球や多目的競技においてナイター照明が利用できるようになりました。

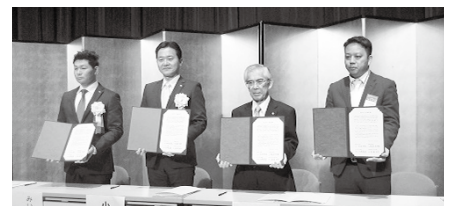
#### 2017年(平成29年)11月1日

##### 南富良野町と友好の町盟約調印20周年

#### 2017年(平成29年)11月26日

##### 福岡県小都市と「友好のまち」協定締結②

小都市との交流は、1981年の児童交流を目的とした「少年の船」の一行を受け入れたことで始まりました。以降、36年にわたり交流は継続し、現在では両市町の祭りイベントにおいて、お互いの特産品の紹介や物産展を行うなど交流は活性化し、今後両市町の更なる発展に向けて「友好のまち」協定締結を行いました。



② 福岡県小都市と「友好のまち」協定締結

#### 2018年(平成30年)4月21日

##### 上地完文翁銅像建立除幕式③

沖縄空手「上地流」の開祖で、伊豆味出身の上地完文翁の銅像が八重岳桜の森公園に建立されました。銅像本体は180cm、台座を含め5メートルとなっています。



③ 上地完文翁銅像建立除幕式

#### 2018年(平成30年)4月25日

##### 本部町製氷荷捌き施設落成④

製氷施設では、流動性及び漁獲物の初期段階での冷やし込みに優れたシャーベットアイス、長時間の保存に優れたプレートアイスの2種類の氷の製造が可能となっており、様々な漁業形態に対応する事が可能となっています。



④ 本部町製氷荷捌き施設落成

#### 2019年(平成31年)4月1日

##### 瀬底小学校新校舎落成

改築により、耐震性の確保・教育環境の改善が図られました。校舎改築部分延床面積 A=2,057㎡(RC造 地上2階建て)

#### 2020年(令和2年)2月11日

##### 瀬底小学校創立130周年





10月はブーゲンビリアが見頃だよ！

## 渡久地行政区大綱引き

約300年以上の歴史を持つ「渡久地行政区大綱引き」は、旧暦8月15日ごろ子年と午年の7年マール（6年ごと）で行われます。今年はその子年で、10月4日に6年に1度の渡久地行政区大綱引きが行われる予定となっていました。しかし、今年の大綱引きは新型コロナウイルスの感染拡大により、中止を余儀なくされました。大綱引きの中止は戦後以降では初めてとなります。中止の決断を行った中曽根義人渡久地区長は「開催することで地域が盛り上がり、活性化に繋がっていたので残念だ。」と話しました。



平成2年 綱打ちの様子



平成2年 大綱引きのシタクの様子

大綱引きは、東西の旗頭を筆頭に道ジュネーから始まり、牛若丸と弁慶の戦いの支度（シタク）が行われた後に全長約66メートルの大綱を使い、東西に分かれて綱引きが行われます。渡久地区では東（アガリ）が勝つと豊作に、西（イリ）が勝つと大漁になると伝えられています。平成24年に行われた前回の綱引きでは、大漁をもたらすと伝えられる西が勝利を収めました。今回の綱引きでは、西が連覇を目指し東がリベンジを果た

そうと気合十分だっただけに、今回の中止は皆さんショックが大きかったと地域住民は話しました。



平成26年 大綱引きのシタクの様子



平成26年 綱引きの様子

しかし、落ち込んでもいけないと3年後に開催される豊年祭、6年後の大綱引きに向けての世代交代に動いています。3年前からは、本部中学校運動会のエイサー演舞の一部に旗頭を取り入れるなど、中学生に指導を行い伝統継承にも力を入れています。また、今年度に入り渡久地伝統芸能保存会を立ち上げ、若い世代を中心に地域の活性化を図っています。中曽根区長は「若い青年達が積極的に行動してくれるおかげで地域の活性化に繋がっている。今後も先頭に立って盛り上げてほしい」と意気込みを語りました。



新調した旗頭

### 国勢調査のお知らせ

総務省・沖縄県・本部町では、令和2年10月1日を基準日に国勢調査を行っております。



国勢調査は、我が国の人口・世帯の実態を明らかにすることを目的として行われる全数調査で、日本に住んでいるすべての人・世帯に回答の義務がある大切な調査です。

新型コロナウイルス感染防止のため、調査書類の配布や受け取りをできる限り世帯の皆様と調査員が対面しない非接触の方法で行うようにしていますので、回答がまだの方はできる限りインターネット（スマートホン・タブレット・パソコン）か郵送によりお願いします。

※万が一、調査票が届いていない場合は、下記までご連絡ください。

**【回答期間】**10月7日(水)まで

**お問い合わせ** 企画商工観光課 TEL.47-2702



### 宝くじ助成事業

今年度のコミュニティ助成事業により謝花行政区に書庫や会議用テーブル・椅子、座敷太鼓、テント、グラウンドゴルフスタートマット等が整備されました。今後、祭りやグラウンドゴルフ大会等屋内外のイベントにおいて利用することで、コミュニティ活動のさらなる活性化が期待されます。宝くじの収益金は国や地方公共団体に還元され、こうした様々な事業に役立てられています。



椅子



太鼓



台風シーズンが近づいてきました。日頃の備えが大事だよ！

## 新しい民生委員・児童委員を紹介します

令和2年8月1日付で、新しい民生委員・児童委員2人が厚生労働大臣から委嘱されました。

左：東地区  
崎濱 まち子さん  
右：谷茶地区  
宇根 良克さん



### ● 民生委員・児童委員はこんな活動をしています

#### 住民の相談・支援活動

- 見守り役として  
高齢者の安否確認や見守りのための訪問活動を行います。
- 行政などへのつなぎ役として  
地域住民が抱える悩みや心配ごとなどの相談にのり、必要に応じて専門機関へつないだり、福祉サービスなどの情報提供を行います。

#### 地域福祉活動

- 地域の行事等への参加  
地域行事や学校行事等へ参加し住民との交流を深めます。

#### 関係機関・団体との連携

- 実態調査への協力  
行政などの依頼に基づく担当区域内の高齢者世帯の状況調査などに協力します。
- 共同募金への協力  
地域の福祉活動に活用される共同募金の呼びかけに協力します。

#### 仲間同士の情報交換や研修

- 月1回の定例会議への参加  
地域の民生委員・児童委員による月例の会議に参加し、委員同士の情報交換や地域の課題などについて話し合いを行います。
- 研修会への参加  
必要な知識などを得るための研修に参加します。

### ● 民生委員・児童委員にご相談ください

相談や困りごとがありましたら、「本部町民生委員児童委員協議会」に連絡し、区域担当の民生委員・児童委員にご相談ください。

#### ※秘密は守られます※

民生委員・児童委員には守秘義務が課されています。  
相談内容や秘密が第三者に知られることはありません。

名称	本部町民生委員児童委員協議会
住所	本部町大字大浜881-4 (地域福祉センター内)
電話	0980-47-6655

### ● あなたも民生委員・児童委員として地域で活動してみませんか

本部町では、医療や介護・生活困窮・子育ての不安など住民の様々な相談に応じたり、役場や専門機関につなぐ橋渡し役など、様々な地域福祉活動をしていただける方を募集します。

75歳未満で、住民が安心して相談できるように、相談内容や個人の秘密を守り、社会福祉に関心があり、地域の実情をしっている方、地域住民の生活相談に応じられる方が適任です。

#### ◎ 民生委員・児童委員欠員区域

瀬底	崎本部	大浜	伊豆味	浜元	大堂	北里	新里	豊原
1人	1人	1人	1人	1人	1人	1人	1人	1人

## 注意で防ごうハブ咬症! ハブ対策は環境整備で!

県では「注意で防ごうハブ咬症!ハブ対策は環境整備で!」をスローガンに、「ハブ咬症防止運動」を実施しています。

9月から11月にかけてはハブの数が増加し、農作業などで田畑や山野への出入りが多いことから、咬症被害も多く発生しています。草刈りやネズミの駆除、ハブの隠れ場所をなくすなど、環境整備をして咬症被害を未然に防ぎましょう。また、農作業や草刈りをする際は、必ず長靴をはき、草刈り機などを使用するなど鎌などによる手作業はできるだけ避けましょう。

#### ◎ 本部町におけるハブ捕獲数

平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度
262匹	327匹	367匹	679匹	1,024匹

お問い合わせ 健康づくり推進課 TEL.47-5602

## 新型コロナウイルス感染症対策 町独自事業 もとぶウォーキングチャレンジ

### 「がんじゅうボディー」と「もとぶのまーさむん」を ゲットしよう

【対象者】本部町内在住の65歳以上の方  
さらにオプションで「グループエントリー」ができます。  
(65歳以上の方を1名以上含む、3名以上の家族やグループ)

#### 【チャレンジ内容】

2週間以内に10万歩をクリアで  
**もとぶかりゆし市場商品券1,000円分をプレゼント!**  
グループエントリーの方は、上記賞品に加えて、全員が10万歩に到達するまでの日数の上位3組と、飛び賞のグループに副賞をプレゼント

#### 【参加の流れ】①10月5日～エントリー開始

- 地域包括支援センター TEL.43-0565
- ②地域包括支援センターで万歩計を貸出  
ルールの詳細の説明を行います
- ③自分のペースで歩け歩け  
配布の記録票を活用してください
- ④記録表の提出と万歩計の返却  
チャレンジ達成で商品券ゲット!

【開催期間】第1クール:2020年11月2日(月)～16日(月)  
第2クール:2020年12月7日(月)～21日(月)  
第3クール:2021年 1月4日(月)～18日(月)  
第4クール:2021年 2月1日(月)～15日(月)

### 各クール先着100名

お問い合わせ 本部町地域包括支援センター TEL.43-0565

## 令和2年度 本部町 運動教室 ～健康講話・簡単筋力トレーニング体験～

今年度も本部町では運動教室を開催します。

「運動不足を解消したい」「筋力をつけたい」などなど、運動や健康について関心のある皆様へ指導経験豊富な講師が「運動のコツ」をご指導します。もちろん年齢や運動経験は問いません。誰でも出来る「筋力トレーニング」「健康づくり」を体験してみませんか?

【場所】もとぶ元気村(本部町海洋ウェルネスリゾートセンター)

【講師】矢貫 明子(介護予防運動指導員・貯筋指導者)

【時間】午前10時～11時30分

【料金】無料

【持ち物】動きやすい服装、タオル

【予約】事前予約が必要です。健康づくり推進課まで

10月クール	2(金)	9(金)	16(金)	23(金)
11月クール	6(金)	13(金)	20(金)	27(金)

お問い合わせ(予約先) 健康づくり推進課 TEL.47-5602

## 第十一回特別弔慰金の請求期間のお知らせ

### 戦没者等の遺族の方へ

先の大戦で公務等のため国に殉じた元軍人、軍属及び準軍属の方々に思いをいたし、その遺族に対し、国として弔慰の意を表すことを目的として特別弔慰金が支給されます。請求期間は令和2年4月1日から令和5年3月31日までです。提出書類などについては下記担当課までお問い合わせください。

お問い合わせ 福祉課 福祉班 特別弔慰金担当 TEL.47-2165





【町県民税・軽自動車税・固定資産税・国民健康保険税】の納付は便利な口座振替がおすすめです。

## ロタウイルス予防接種についてのお知らせ

令和2年10月1日からロタウイルスの定期予防接種が始まります。

【対象者】令和2年8月1日以降に生まれた方です。

【ワクチンについて】

ロタウイルスワクチンは経口接種（口から飲む）で2種類あります。どちらかを選択し、同じワクチンで決められた回数接種を行います。

ワクチン名	ロタリックス(1価)	ロタテック(5価)
接種時期	生後6週～24週	生後6週～32週
接種回数	2回接種 (27日以上の間隔をあける)	3回接種 (27日以上の間隔をあける)
予防効果	どちらのワクチンも有効性は同等と考えられています。 ロタウイルス胃腸炎の発症そのものを7～8割減らし、入院するような重症化を予防できます。	
接種後注意すること	どちらのワクチンも、接種後（特に1～2週間）は腸重積の症状に注意し、症状が見られた際には、すみやかに接種した医療機関を受診してください。	

※腸重積の発症しやすい時期を避けるため、初回接種を生後14週6日まで必ず済ませましょう。

※接種後は、「突然激しく泣く」「機嫌が良かったり、不機嫌になったりを繰り返す」「嘔吐を繰り返す」「血便がでる」「ぐったりして顔色が悪い」など腸重積の症状に注意してください。

お問い合わせ 健康づくり推進課 予防接種担当 TEL.47-2103

## インフルエンザ予防接種についてのお知らせ

本部町では、インフルエンザの流行及び重症化の予防を目的に、下記のとおりインフルエンザワクチン接種費用の一部を助成します。接種後、ワクチンの効果が得られるまでに約2週間かかりますので、まだの方は早めに受けましょう！

【対象者】本部町に住民登録のある方。ただし、0歳児については、保護者が予防接種の有益性とリスクを十分に考慮したうえで、強く希望する場合に限り、接種可能。

【期間】令和2年10月1日(木)～令和3年2月28日(日)

【指定医療機関】もとぶ記念病院 TEL.51-7007  
もとぶ野毛病院 47-3001  
やまだクリニック 47-6660  
北山病院 56-2339  
北部地区医師会病院 54-1111

【接種回数】《12歳以下の方》2回 《13歳以上の方》1回

【接種料金】自己負担額 500円。ただし、2回目の接種が、1回目と異なる医療機関での場合は自己負担額1,000円

※生活保護受給者は、自己負担なしで接種できます。接種前に健康づくり推進課で「インフルエンザ予防接種生活保護確認済書」の交付を受ける必要があります。ただし、指定医療機関において、生活保護受給者であることを把握できる場合は、交付を受ける必要はありません。

【ご協力のお願い】

※今年は過去5年で最大量のワクチンを供給予定ですが、より必要とされている60歳から65歳未満の慢性高度心・腎・呼吸器機能不全者や65歳以上の方が早めに接種できるよう、対象以外の方は10月26日からの接種のご協力をお願いします。

【留意点】

※上記の指定医療機関及び期間以外での接種は助成の対象となりません。契約医療機関以外の医療機関に入院している方、施設等に入所している方で接種を希望する方は、健康づくり推進課までお問い合わせください。

※20歳未満の方は、接種履歴の確認・記録の為、医療機関へ親子（母子）健康手帳を持参してください。

お問い合わせ 健康づくり推進課 予防接種担当 TEL.47-2103

## ご家庭に「食べきれないけど、捨てるのはもったいない」という食品はありませんか？

本部町社協では「今日・明日食べる物が無い」といった緊急に食料支援が必要な世帯へ町民の皆さまからご寄附していただいた食料品を活用し、緊急の食料支援（フードバンク事業）を行なっております。

しかし、食料支援を行なう世帯も年々増加の傾向にあり食料が不足し対応が困難になっております。今後も、このようなニーズに対応していくためにも町民のみなさまからのご協力をよろしくお願いします。

【ご寄附していただきたい食品】

お米、めん類、缶詰、レトルト食品、調味料、生活用品等…

【注意事項】

- 賞味期限が明記されているもの
- 賞味期限が1ヵ月以上あるもの
- 未開封であるもの
- 破損で中身がでないもの
- お米は常識の範囲内で古くないもの
- アルコール類、生ものは受付けておりません

◎写真は町民の皆さまよりフードバンクへご寄附いただいた食料品の一部となっております。いつもフードバンク活動へのご理解とご協力をありがとうございます。



匿名様より



匿名様より



匿名様より

お問い合わせ 本部町社会福祉協議会 TEL.47-6655



11月2日は町県民税3期・国保税4期・後期高齢4期の納期限です。納期限内の納付をお願いします。

**ご寄附** ありがとう 本部町ちゅらまちづくり応援基金  
ございました。 令和2年7月1日～31日分

件数443件 ..... 総額7,455,965円  
 ●決済方法により、入金確認がとれていないものは含んでおりません。今後、件数と金額は多少増加する予定です。

**本部町への応援メッセージ**

寄附して頂いた方々から町への応援メッセージが多数寄せられていますので、一部を紹介させていただきます。

- 本部町が大好きです。
- 子育て支援に使っていただけたらと思います。
- 気軽に沖縄に行けるような状況になったらまた行きたいので頑張ってください。

**11・10月の町内行事・イベント情報**

日程	行事・イベント	場所
10月	8日(木) 高齢者一人暮らし買い物支援	具志堅区
	22日(木) (町内スーパー)	
	21日(水) 行政相談会(午後2時～4時)	役場町民ロビー
	23～12月23日 本部町立博物館WEB企画展第2弾「おうちでたのしむもとぶの鳥」	【本部町博物館 スタッフサイト】検索

11月	12日(木) 高齢者一人暮らし買い物支援	具志堅区
	19日(木) (町内スーパー)	
	18日(水) 行政相談会(午後2時～4時)	役場町民ロビー

●町内イベントは町ホームページのイベントカレンダーでも確認できます。

**行政相談所開設**

「行政相談制度」は、行政の仕事に関する要望や苦情等をお受けし、その解決を促進するとともに、皆さんの声を行政に役立てるものです。行政からの委託や補助を受けて行っている仕事について、

- 説明に納得できない ●このようにしてほしい などといったご相談に、『行政相談委員の根路銘国貞』が相談に応じます。相談は無料・秘密厳守です。

【日時】令和2年10月21日(水) 午後2時～4時

【場所】本部町役場1階 町民ロビー

- マスクの着用と感染防止対策へのご協力をお願いします。
- 新型コロナウイルスの感染状況によっては、相談所の開設を中止する場合があります。

お問い合わせ 総務課 行政班 TEL.47-2101

**夜間納付相談日について**

納付月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
固定資産税		○ 1期		○ 2期					○ 3期		○ 4期	
町県民税			○ 1期		○ 2期		○ 3期				○ 4期	
軽自動車税		○										
国保税				○ 1期	○ 2期	○ 3期	○ 4期	○ 5期	○ 6期	○ 7期	○ 8期	
後期高齢				○ 1期	○ 2期	○ 3期	○ 4期	○ 5期	○ 6期	○ 7期	○ 8期	○ 9期

10月の夜間納税相談日 **令和2年10月26日(月)** 午後5時30分～7時30分

※毎月25日実施(25日が休日であれば翌平日) ※納税相談の際は、事前に電話連絡をお願いします。  
 相談できる税/固定資産税・町県民税・軽自動車税(種別割)・国保税・後期高齢者医療保険料

10月は町県民税3期・国保税4期・後期高齢4期の納付月です

※10月は国保税3期・後期高齢3期末納の方に督促料100円が発生します。引き続き未納のままだと延滞金も発生しますので、お早めに納付をお願いします。

お問い合わせ 健康づくり推進課 TEL.47-2701、住民課 TEL.47-5629

沖縄県主催 令和2年度 地域巡回マッチングプログラム事業  
**「会える、見つかる、良くわかる」**  
**適職発見フェア(就職説明・面接会)**

【開催日時】令和2年10月14日(水) 午後1時15分～4時

【受付】午後0時45分より随時

【場所】名護市民会館中ホール

【対象】すべての求職者(一般求職者・令和3年3月卒予定学生)

※事前予約制

【内容】特別な資格や経験がなくても応募できる求人企業が集まる就職説明・面接会。応募前の職場見学も可能。プロカメラマンによる履歴書用写真撮影サービス有。

お問い合わせ 適職発見プロジェクト事務局(運営企業:(株)求人おきなわ)  
 TEL.098-860-8900

**家庭ごみ集積所の基本的なルール**

家庭ごみ集積所(近隣住民が共同でごみを出している場所)は、地域の皆さんで設置し、管理して頂いております。カラスやネコなどにごみを荒らされたり、分別されておらず未回収のまま放置されている集積所が多数見受けられます。ごみ集積所は利用されている皆さんで清掃や維持管理に御協力をお願いします。

掃除当番を決めたり、ごみの正しい分け方、出し方のルールを守り、ごみ集積所を清潔な環境に保ちましょう。

- ①きちんと分別してごみを出しましょう。
- ②夜から出さず、指定日の朝8時までに出しましょう。
- ③決められた集積所に出しましょう。
- ④カラスよけネットやケージなどを活用しましょう。
- ⑤ダンボールは潰したのち重ねて紙ひもで結んで出しましょう。

お問い合わせ 健康づくり推進課 TEL.47-5602

10月1日は浄化槽の日! お宅の浄化槽は大丈夫?  
**浄化槽維持管理の3大義務**

- ①保守点検(法第10条)年3回以上受けてね!  
 処理機能を維持させよう!
  - ②清掃(法第10条)年1回以上実施してますか?  
 スカムや汚泥などを引き出し処理機能を回復させる効果があるよ!
  - ③法定検査(法第11条)年1回受けなければいけないよ!  
 浄化槽の働きが正常に維持されているか検査しよう!
- ◆沖縄県

「第32回本部町福祉まつり 第38回もとぶ展」  
**中止のお知らせ**

平素より、社会福祉事業及び社会教育事業に格別の御高配を賜り、厚く御礼申し上げます。

さて、11月に開催を予定しておりました「第32回本部町福祉まつり 第38回もとぶ展」につきまして、御来場の皆様や参加団体の皆様の万全の感染予防を行うことが困難であると判断し、新型コロナウイルス感染症の感染拡大防止の観点から開催を中止することと致しました。

福祉まつり、もとぶ展を楽しみにされていた皆様には、誠に心苦しく存じますが、皆様の安心安全を最優先に考えての決定に何卒御理解をいただき、来年以降の福祉まつり、もとぶ展がより一層盛り上がるよう準備を進めてまいりますので、今後とも御支援・御協力を賜りますようお願い申し上げます。

お問い合わせ

《本部町福祉まつり》本部町福祉まつり実行委員会 TEL.47-2165

《もとぶ展》本部町教育委員会社会教育班 TEL.47-2206



# 上本部学園 校章・制服 お披露目

8月28日、上本部学園の校章、制服、イメージキャラクターのお披露目が、同学園で行われました。

同学園の開校に伴い、新たに校章と制服の作製を行いました。また、県内では初となる学校イメージキャラクターの作製も行いました。今回の校章とイメージキャラクターの作製にあたり、町出身の城間英樹さんにデザインして頂き、制服のデザインに関しては、県内外で活躍するデザイナーの比嘉一成さんに作製していただきました。町出身の城間さんは、プロバスケットボールチーム琉球ゴールデンキングスのマスコットキャラクター「ゴードー」や本町のキャラクター「ぶとモー」など数多くのキャラクターを手掛けてきました。

校章とキャラクターの作製を行った城間さんは「地域の方の思いをデザインに落とし込むのが大変だった。上本部のイメージにあった校章が出来上がったと思う」と話しました。

校章のデザインには、上本部の名所でもあるフクギ並木と本部富士を全体的に配置し、ふるさとへの誇りを象徴的に表現しています。また、日本一早い桜を三か所に配置し、学校教育目標の意味と想いを込め、児童・生徒のそれぞれが輝く様子を表現しています。下部の波線は、本町のきれいな海の意味と世界と繋がっている大海の意味があり、上本部から世界へ羽ばたく人材になつてほしいというメッセージが込められています。



上本部学園校章



城間英樹さん(右端)、比嘉一成さん(左から2番目)と生徒達

## 町内幼稚園生へ 毎月絵本プレゼント

本町では4月から、町内幼稚園児を対象に毎月絵本を一冊プレゼントいたします。これは、子ども・子育てゆいまいる基金を活用した「絵本ふれあい学習支援事業」で、絵本に触れ合う機会を増やし、幼稚園や家庭における読み聞かせの積極的な推進を図ることを目的として行われています。

本部町役場の町民ロビーでは、読み聞かせを行った保護者や園児のコメントが掲載されていて「絵本をありがとぅ」や「来月はどんな絵本がくるのか楽しみです」など、感想が多く寄せられています。

読み聞かせは、学力に大きな影響を与えます。感性や想像力を育むだけでなく、語彙力や文字の読み書きの成績に大きな影響を与え、学力を高めます。



「もとぶへようこそー」  
ジンベエ・マリリン無料シャトルバス運行

9月12日より、那覇市・泊ふ頭と渡久地港を結ぶ高速船ジンベエ・マリリンの乗船者を対象に、町内を回る無料シャトルバスの運行が始まりました。町内ホテルやかりゆし市場、沖縄美ら海水族館など町内7か所を回るルートになっています。

平良町長は「新型コロナウイルスに負けないように出口戦略を展開していかなければならない。ジンベエ・マリリンを利用して、全県から本部町へお越しいただきたい」と話しました。

無料シャトルバスは、毎週土曜日曜と祝祭日の運行で、来年2月末までを予定しています。また、かりゆし市場ではバス乗車のお客様にシークワサージュースの無料振舞いをするなど町産品のPRも行っています。



無料シャトルバス利用を呼び掛ける平良町長(左)と熊坂俊彦代表取締役社長(第一マリンスervice株式会社)